

## 法学部の教員の養成の目標

### <法学部 法学政治学科>

経済のグローバル化や IT 技術の発展、国境を越えた人々のネットワークの複雑化に伴って、これまでとは異なる様々な問題が生じている。深刻な価値の対立を前にして、その問題を解決する任務を担う政策や法制度も柔軟に変わらざるをえない状況となっている。一方で、平等・公正などの普遍的な理念と、それに基づく紛争解決の首尾一貫性など、法や政治には安易に変わってはならない部分がある。法学部法学政治学科では、法学・政治学という複眼的な視点で、過去から現在までの政治・社会・経済のしくみやそれらに関する国際的な取り組みを学ぶ。それとともに、法学と政治学の知識と能力を修得し、不変かつ普遍の諸原理・諸原則の視点から物事を思考する能力を養う。新たに発生する諸問題を法的・政治的に解決するためのトレーニングを積むことを通じて、社会のさまざまな分野において、それを能動的かつ有効に活用できる市民の育成を目指している。

以上の教育理念のもと、法学部法学政治学科は、次のような態度や能力を身につけた教員を養成する。

- (1) 制度に関する体系的知識、概念や理論に関する知識、歴史や思想に関する知識及び必要な情報を探索する技能をそれぞれ修得し、それを活用することができる素養。
- (2) 制度の正確な理解に基づいて問題状況を客観的に説明し、規範や歴史的経験によって根拠づけられた説得的な議論を踏まえて「考動」ができる能力。
- (3) 具体的な法的紛争や政治的状况について、既存のルールを用いて、または新しいルールを提案することを通じて、その解決に向けて、公正かつ柔軟に取り組むことができる主体的な態度。
- (4) 教科及び教職に関する体系的な教職課程カリキュラムの履修を通じて、教科指導及び生徒指導等における実践的指導力並びにそれらを下支えする強い使命感、教育的愛情、コミュニケーション力等、教員に求められる人格と力量を兼ね備える、豊かな感性と個性。

(法学部 法学政治学科 中一種免 社会)

基礎となる学部専門教育において、法学及び政治学それぞれの分野で、基礎的・体系的な専門的知識や実践的な技能をバランスよく養い、かつ論理的な思考力や説得的な弁論能力、民主的な合意形成能力、さらに主体的に問題を解決する姿勢と能力を養成するカリキュラムを編成している。具体的には、実定法はもちろんのこと、実定法以外にも、思想や哲学、歴史、公共政策、国際関係、政治学の分野についてあるべき法や政治の姿、過去から現在、日本から外国へと視野を広げる教育を展開している。「法職科目群」「ビジネス法科目群」「公共政策科目群」「法政史・法政理論科目群」「国際関係科目群」「政治学科目群」という自由に選べる6つの科目群から興味・関心・進路に応じた科目群を掛け合わせた学びの工夫により専門性を高め、さらに、多彩な研究領域の専門演習(ゼミ)活動等を通じて、論理的に考え、説得的に語る力を身に付け、その結果として、人と人、あるいは国と国の間等で生じる広い意味での紛争、もめごと、軋轢、諍いを公平・公正に解決する力を養成している。

これらの系統立てた学びの中で豊かな教養と高度で深い専門的学芸を学位プログラムとして修めており、中学校「社会」の教職課程では、その学位にふさわしい高い専門性を基盤としながら、以下のような資質・能力を養成できる質の高い教科指導力を有する教員を養成する。

- (1) 日本を含む世界の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料からさまざまな情報を効果的に調べまとめる能力。
- (2) 社会的事象の意味、その特色や相互の関連を多面的・多角的に考察し、社会にみられる課題の解決に向けて選択・判断する力、また、思考・判断したことを説明し、それらを基に議論する力。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を身につけ、課題を追究したり解決したりする実践を通して、グローバル化する国際社会で主体的に生きる平和で民主的な社会の形成者として寄与する能力。
- (4) 国民主権を担う公民として、国の内外を問わず全ての人が平等に個人として尊重されることや、平和のために国際的に協調することの大切さについての自覚を深めるなど、社会的な見方・考え方を働かせる能力。

以上に加え、総合的な学習の時間、生徒・進路指導及び学校・学級の運営においても学問的独自性と教育の特色を活かした専門性開発により、学校現場においてリーダーシップを発揮しうる教員を養成する。

(法学部 法学政治学科 高一種免 地理歴史)

基礎となる学部専門教育において、法学及び政治学それぞれの分野で、基礎的・体系的な専門的知識や実践的な技能をバランスよく養い、かつ論理的な思考力や説得的な弁論能力、民主的な合意形成能力、さらに主体的に問題を解決する姿勢と能力を養成するカリキュラムを編成している。具体的には、実定法はもちろんのこと、実定法以外にも、思想や哲学、歴史、公共政策、国際関係、政治学の分野についてあるべき法や政治の姿、過去から現在、日本から外国へと視野を広げる教育を展開している。「法職科目群」「ビジネス法科目群」「公共政策科目群」「法政史・法政理論科目群」「国際関係科目群」「政治学科目群」という自由に選べる6つの科目群から興味・関心・進路に応じた科目群を掛け合わせた学びの工夫により専門性を高め、さらに、多彩な研究領域の専門演習（ゼミ）活動等を通じて、論理的に考え、説得的に語る力を身に付け、その結果として、人と人、あるいは国と国の間等で生じる広い意味での紛争、もめごと、軋轢、諍いを公平・公正に解決する力を養成している。これらの系統立てた学びの中で豊かな教養と高度で深い専門的学芸を学位プログラムとして修めており、高等学校「地理歴史」の教職課程では、その学位にふさわしい高い専門性を基盤としながら、以下のような資質・能力を養成できる質の高い教科指導力を有する教員を養成する。

- (1) 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解し、調査や諸資料からさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる能力。
- (2) 地理や歴史に関わる事象の意味、その特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、社会にみられる課題の解決に向けて構想する力、また、考察・構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論する力。
- (3) 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を身につけ、課題を追究し解決する実践を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な社会の形成者として寄与する能力
- (4) 国民主権を担う公民として、国の内外を問わず全ての人が平等に個人として尊重されることや、平和のために国際的に協調することの大切さについての自覚を深めるなど、社会的な見方・考え方を働かせる能力。

以上に加え、総合的な学習の時間、生徒・進路指導及び学校・学級の運営においても学問的独自性と教育の特色を活かした専門性開発により、学校現場においてリーダーシップを発揮しうる教員を養成する。

(法学部 法学政治学科 高一種免 公民)

基礎となる学部専門教育において、法学及び政治学それぞれの分野で、基礎的・体系的な専門的知識や実践的な技能をバランスよく養い、かつ論理的な思考力や説得的な弁論能力、民主的な合意形成能力、さらに主体的に問題を解決する姿勢と能力を養成するカリキュラムを編成している。具体的には、実定法はもちろんのこと、実定法以外にも、思想や哲学、歴史、公共政策、国際関係、政治学の分野についてあるべき法や政治の姿、過去から現在、日本から外国へと視野を広げる教育を展開している。「法職科目群」「ビジネス法科目群」「公共政策科目群」「法政史・法政理論科目群」「国際関係科目群」「政治学科目群」という自由に選べる6つの科目群から興味・関心・進路に応じた科目群を掛け合わせた学びの工夫により専門性を高め、さらに、多彩な研究領域の専門演習(ゼミ)活動等を通じて、論理的に考え、説得的に語る力を身に付け、その結果として、人と人、あるいは国と国の間等で生じる広い意味での紛争、もめごと、軋轢、諍いを公平・公正に解決する力を養成している。

これらの系統立てた学びの中で豊かな教養と高度で深い専門的学芸を学位プログラムとして修めており、高等学校「公民」の教職課程では、その学位にふさわしい高い専門性を基盤としながら、以下のような資質・能力を養成できる質の高い教科指導力を有する教員を養成する。

- (1) 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解し、諸資料からさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる能力。
- (2) 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察し、解決に向けて公正に判断したりする力、また、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力。
- (3) よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を身につけ、現代の諸課題を追究し解決する実践を通して、グローバル化する国際社会で主体的に生きる平和で民主的な社会の形成者として寄与する能力。
- (4) 国民主権を担う公民として、国の内外を問わず全ての人が平等に個人として尊重されることや、平和のために国際的に協調することの大切さについての自覚を深めるなど、社会的な見方・考え方を働かせる能力。

以上に加え、総合的な学習の時間、生徒・進路指導及び学校・学級の運営においても学問的独自性と教育の特色を活かした専門性開発により、学校現場においてリーダーシップを発揮しうる教員を養成する。